

みどり工学研究所が提案する 危機管理型水位計パッケージ (国土交通省仕様に準拠)

中小河川における水位計の設置に向けては、設置・維持コストの克服が課題となっています。このため、国土交通省では洪水時のみの水位観測に特化し、機器の小型化や通信機器等のコストを低減した水位計（危機管理型水位計）の開発を行いました。みどり工学研究所では、カメラを併設することで水位と静止画像を同時に閲覧でき、また、雨量データを取得することにより、水災害の監視に最適なシステムをご提案します。今後、危機管理型水位計の普及とともに、住民避難や洪水予測などへの活用が期待されます。

危機管理型水位計運用システム

国土交通省仕様
「危機管理型水位計」
SESAME II -02C

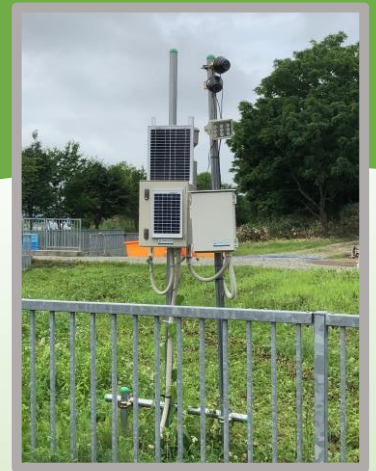


簡易型河川監視カメラ
SESAME-CAMERA
革新的河川技術プロジェクト(第3弾)
技術開発【簡易型河川監視カメラ】に
参加します

NTTコム 閉域網接続

水位

水位
降雨量
画像

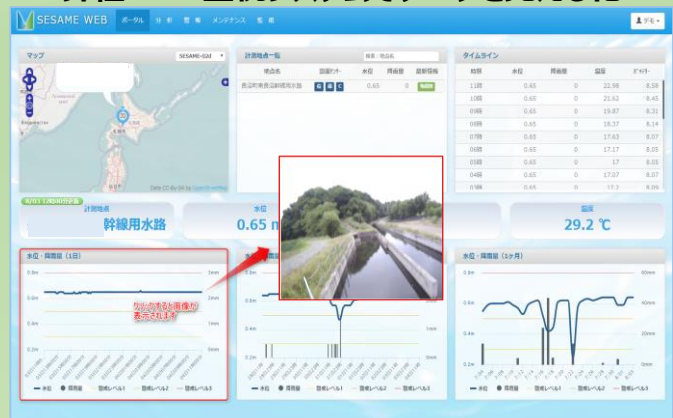


地方自治体

セキュアで安定なクラウドサーバー
(Amazon Web Service) で
データを保管&ウェブアプリ提供

SESAME-WEB

弊社WEB監視システムでデータを見える化



水位だけでは
わからない！

水位・降雨量 と画像の連動

増水時の水位・降雨量データと連動した画像で
現場状況を正確に把握できる